

厚鋼用超硬ホールソー

# メタコアマックス MAX

## 取扱説明書

4条ねじタイプ (HIKOKI用)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
製品をより安全に効率よくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。また、当取扱説明書は、製品を廃棄されるまで大切に保管してください。

### 【特 長】

- 50mm厚鋼板も高精度スピード穿孔。オーバーラップ穿孔も可能。
- 3枚組刃、特殊超硬チップ等ユニカ独自のテクノロジーを集結。
- HIKOKI用(4条ねじタイプ)はボディねじ式[4条ねじ M18×P1.5]の磁気ボール盤に直接取付可能。

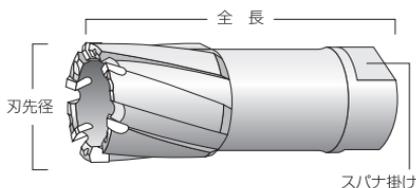
### 【用 途】

鋼板(HB300以下)、鋳鉄板、ステンレス板(※)、  
金属パイプ(※)等の穿孔  
※磁気ボール盤での対応は、各電動機の取扱説明に  
従ってください。

### 【規 格】

型 式	全 長	有効長	口 径
MAX50H	80mm	50mm	18~50mm

〈メタコアマックス(4条ねじタイプ)ボディ寸法図〉



〈4条ねじタイプ取付方法〉

### 【使用可能電動機】

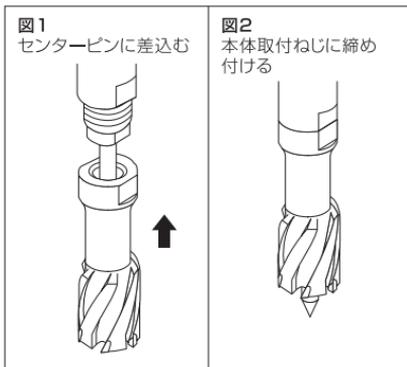
HIKOKI製磁気ボール盤に取付可能。  
※日東工機製磁気ボール盤、各種工作機械には  
「メタコアマックス(ワンタッチタイプ)」をご使用ください。

### 【切削条件】

水溶性切削油剤を内部より供給(湿式穿孔)

### 【取付方法】

- ①メタコアマックス(4条ねじタイプ)をセンターピンに差し込みます。(図1)
  - ②ネジに合わせて締め付けます。(図2)
- ※脱着時は、始動スイッチの切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。



### 【使用方法】

- ①ご使用前に、機械本体のスライド部にガタが無いよう確認・調整します。
- ②「取付方法」の要領で機械本体に取り付けた後、使用機種の回転数を使用に適した数値にセットします。
- ③位置決めのため、穴あけ位置にセンターポンチ穴を打ちます。
- ④切削液を送り、機械を回転させ、手送りで1~2mmの深さまでゆっくりと切り込み、所定速度の送りを行います(自動送り機能のあるものは自動モードにします)。
- ⑤穿孔終了後、スピンドルリルが停止してから、ボディに絡みついた切り屑を除去します。万一、抜きカスが内部に残っている場合は、ボディの上部を木づち等で軽く叩くと抜けます。

### 【再研磨の方法】

再研磨につきましては、最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

## 【使用上の注意】

- ①ご使用前に、機械本体のスライド部にガタが無いよう確認・調整します。  
※スライド部にガタがあると、穴あけ精度の低下や刃物寿命の著しい低下の原因となります。
- ②穿孔を中断する場合は、回転したまま被削材から引き上げた後に機械を止めてください。
- ③回転が穿孔途中で低下、あるいは停止することのないよう、作業前に機械動力が十分かどうか確認してから使用してください。  
※万一、穿孔中に回転が停止してしまった場合は、刃先の損傷を抑えるために、1～2mm逆方向に戻してから引き上げてください。
- ④必ず水溶性切削液を内部から流しながら使用してください。
- ⑤手送り穿孔の場合、機械動力に余裕があっても、過送りしないでください。
- ⑥難削材などの穿孔中に発煙が生じる場合は、適時引き上げて冷却し、また、ボディの外部からも切削液をかけながら、穿孔するようにしてください。なお、発煙は有害ですので吸わないようにしてください。
- ⑦重ね切りは1穴貫通ごとに、抜きカスを除去してから行ってください。また、ボディ内部に抜きカスが残ったまま穿孔しますと、刃先を傷めるだけでなく、抜きカスが内部から抜けなくなり、使用不能となります。必ず、1穴貫通ごとに抜きカスが内部につまっていないか確認してから作業してください。



## 警 告

- ①作業に適した服装で作業を行って下さい。特に切り屑等が目に入らないように、保護メガネを着用してください。
- ②作業環境を整えてから行ってください。  
高所、可燃性物質のある所、暗所、雨中、湿地にての作業は足場確保、落下防止、引火防止、感電防止などの安全を確保してから行ってください。
- ③使用前、製品に損傷がないかを点検し、損傷があるときには絶対に使用しないでください。
- ④電動機に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。
- ⑤穿孔時の摩擦により製品本体、切り屑、穿孔面は高温になっております。絶対に素手で触れないでください。
- ⑥改造は絶対にしないでください。
- ⑦回転中の回転部分、特に刃先には手を触れないでください。
- ⑧使用中に異常を感じたときは、使用を中止し、製品・電動機を点検してください。
- ⑨記載用途以外の使用は、メーカーに必ずお問い合わせください。
- ⑩使用する電動機の取扱説明書をよくお読みになった上でご使用ください。



## 注 意

- ①作業員以外は作業場の周囲に近づけないでください。
- ②刃部は鋭利ですので、素手では触れないでください。
- ③使用後は注意深く手入れをしてください。

## 【このようとき】

- (1) ボディ内に抜きカスがつまる。  
→ボディ上部を軽くたたくと抜けます。それでも抜けない場合はボディを機械から取り外して同様にたたいてください。
- (2) 切り屑が粉末状になる、または穿孔面が粗い。  
→刃先の摩耗が考えられますが、最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。
- (3) 穿孔中に回転が停止した。  
→「使用上の注意(3)」をご参照ください。

この他に、何かお困りの時には最寄りの弊社営業所(下記)までご一報ください。

製品の品質に関しましては万全の体制で取り組んでおります。万一、欠陥・不良等の場合には、お手数ですが、製品と当取扱説明書を添えてご購入店にお持ち下さるか、弊社本社宛に発送してください。また、本製品は改良のため、仕様および形状を予告なく変更することがあります。ご了承ください。